

発疹・湿疹

何らかの原因で、ジンマシンのように急に出た皮膚の変化を発疹と言ひ、アトピー性皮膚炎とか赤ちゃんの顔に持続的に出ている皮膚の変化を湿疹と言ひます。

1 発疹が出ました！

どのような発疹ですか？ かゆがりますか？ 発疹が広がりますか？ 発疹の場所を痛がりますか？

発疹の形は小さな赤みなのか、いろんな形をした大きなものか、少し盛り上がっているか、透き通ったもので押さえて赤みが消えるか、などを観察してください。



2 発疹が出たらどうするの？

1 急に出ることが多いのは、ジンマシンです。

ジンマシンは、原因不明のこともあります。多くは何らかの食べ物原因となり、出る場所によって大きさや形の違う、淡紅色で少し盛り上がった発疹です。

ジンマシンでも、強いかゆみがないとか、発疹が数個だけならばその部分を冷やしてみるか、普段使っている虫刺されの薬を塗って様子を見てもよいでしょう。

発疹がどんどん広がるとか、かゆみが強いとか、発熱またはゼーゼーという呼吸を伴っているときは、診察を受けましょう。



2 透き通った定規やコップなどで発疹を押さえたまま発疹のあった場所を見て、赤みが消えずに同じ赤さを保っているときは、診察を受けましょう。



けいれん(ひきつけ)

急に身体の一部または全身をピクピクないしガクガクさせたり、意識がなくなって、目が固定してグーツと突っ張ったりすることを“けいれん(ひきつけ)”と言ひます。

1 けいれんをおこしました！

お子さんのけいれんに気づいたら、あわてて抱き上げたり、ゆすったり、頬を叩いたりしないで、

①気づいた時間を確認

②目は？ 手足は？ 熱は？ 吐き気は？
10分以上続くか？ などを観察

③衣服をゆるめて寝かせる



舌を噛まないようにと、口の中にもものを入れてはいけません。

2 けいれんをしたらどうするの？

次の場合は、できるだけ早く診察を受けましょう。

①10分以上続くとき、

②けいれんの止まった後で、呼びかけや痛み刺激を与えても目を開けたり嫌がったりしないとき、

③意識は回復したが、どこかにマヒがあるとき、

④発熱2日目以後にけいれんを起こしたとき。



3 けいれんの予防は？

けいれんを予防する坐剤があります。詳しくは、かかりつけの小児科医に相談しておきましょう。いわゆる良性的“熱性けいれん”は、何度起こしても、特に後遺症を残す心配はありません。

4 熱性けいれん

熱が上がるときにけいれんを起すことがあります。初めてのけいれんや、長時間続くけいれんの時は、診察を受けましょう。